I-O DATA

B-MANU201543-01

かんたんガイド　テレビで使う

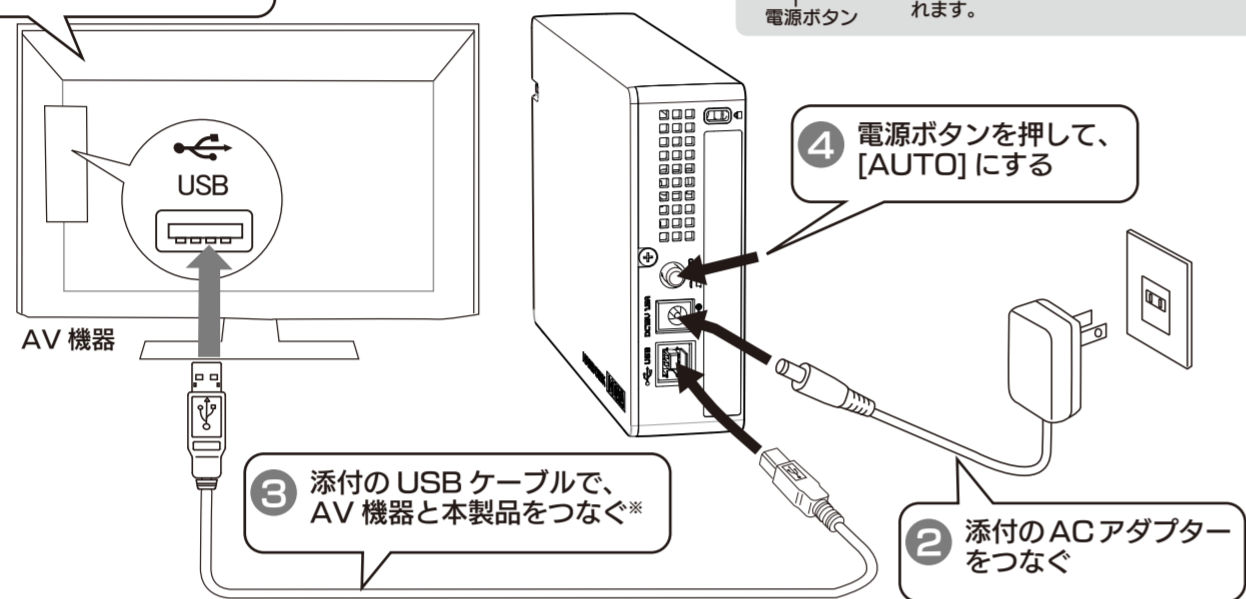
HDCA-Uシリーズ

テレビで使う

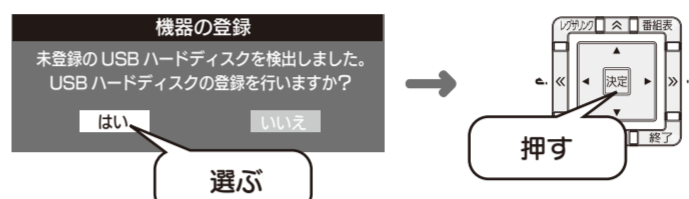
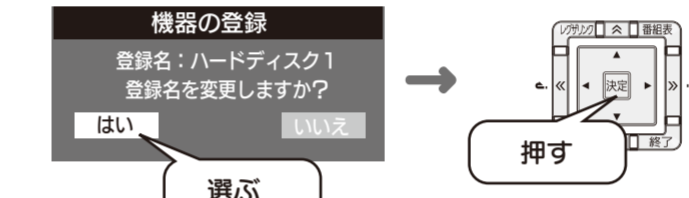
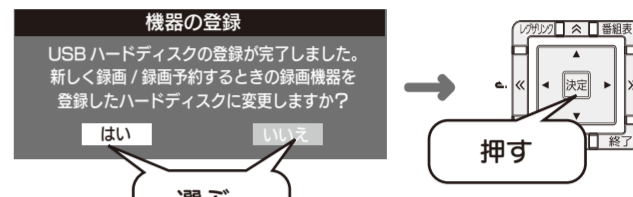
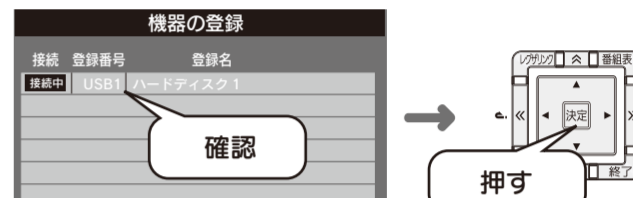
AV 機器でご使用の場合

AV機器（<レグザ>に接続してお使いいただく際は、以下にご注意ください。

- 本製品を AV 機器と接続して使用する場合は、AV 機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 本製品を AV 機器で初めてご利用になる際は、AV 機器で本製品の登録を行なう必要があります。登録を行なうと、本製品内のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、必要に応じて他のハードディスク /DVD/CD などにコピーしてから、登録してください。（登録は初めて接続するときのみで、次回からは必要ありません。）
- 録画した番組が保存されている本製品を、他の AV 機器で登録すると、既に保存されている番組データはすべて消去されます。
- パソコンと AV 機器で本製品を併用することはできません。
  AV 機器で登録、初期化しますと、それぞれの製品専用フォーマットになります。
- AV 機器 から取り外す場合は、それぞれの製品の取り外し手順にしたがって取り外してください。
  録画や再生中に本製品を取り外しますと、故障の原因となります。
- 故障などの理由で AV 機器、もしくは本製品を交換した場合は、交換前に録画した番組を視聴することはできません。
- AV 機器で予約録画をする場合は、本製品を電源ボタンを [AUTO] にしておいてください。
- テレビ等を視聴していなくても、番組表の更新で電源がオンになることがあります。この場合、本製品の電源もオンになります。

つなぐ

5 以上で機器の接続は完了です。このあと、お使いの AV 機器の欄へおすすみください。

※AV 機器に「録画専用」の USB 端子がある場合は、「録画専用」につないでください。
※USB 端子の位置は、AV 機器（モデル）により異なります。詳しくは、AV 機器の取扱説明書をご覧ください。

<レグザ>に本製品を登録する

ご注意
本製品への録画中などに誤って本製品の取り外し、電源オフ操作を行なうと、データの破損、本製品の故障の原因となりますのでご注意ください。

Mac OS で使う

ご注意

本製品をMac OSで使用する場合は、出荷時状態では使用できません。
必ず以下の手順で初期化してからお使いください。

本製品をWindowsでも使用する場合

FAT32フォーマットを行うことで共有することができます。
※FAT32フォーマットを行う場合、Windows環境で初期化してください。初期化手順は、画面で見るマニュアルをご覧ください。
※FAT32フォーマットでご使用いただける1ファイルの最大サイズは4GB、パーティションの最大サイズは2TBまでです。
※FAT32フォーマットの場合、Mac環境でマウントする場合に時間がかかることがあります。

! 一度初期化をすれば、次回以降ご使用の際には、初期化の必要はありません !

一度初期化をすれば、次回以降ご使用の際には、初期化は必要ありません。接続して、そのままお使いいただけます。

初期化を行うとデータは消去されます

大切なデータが保存されている場合は、必ずバックアップを行ってから初期化してください。

Mac OSで使用する場合

Time Machine 機能画面が表示された場合のご注意

本製品をパソコンに接続した際、Mac OSの仕様で、Time Machine機能の画面が表示されることがあります。[消去]をクリックすると、本製品のフォーマットが始まります。誤ってデータを消去しないようご注意ください。
※Time Machine機能については、Apple社ホームページをご確認ください。
本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

接続を確認する

アイコンの追加を確認します。
右のように、ハードディスクのアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。
※本製品の名前は、フォーマット時に任意に入力したものになります。

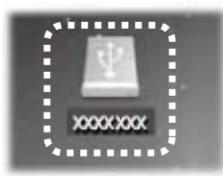
取り外す場合

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

1 本製品のアイコンをごみ箱に捨てます。
※本製品の名前は、フォーマット時に任意に入力したものになります。

※[ファイル] メニューの ["xxx" を取り外す] をクリックして取り外すこともできます。（xxx はフォーマット時に設定した名前です。）

2 本製品を取り外します。

ケーブルはコネクターを持って抜きます
ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクターを持って抜いてください。

初期化する

1 メニューから[移動]→[ユーティリティ]→[ディスクユーティリティ]の順にクリックします。

Mac OSで使用する場合 （つづき）

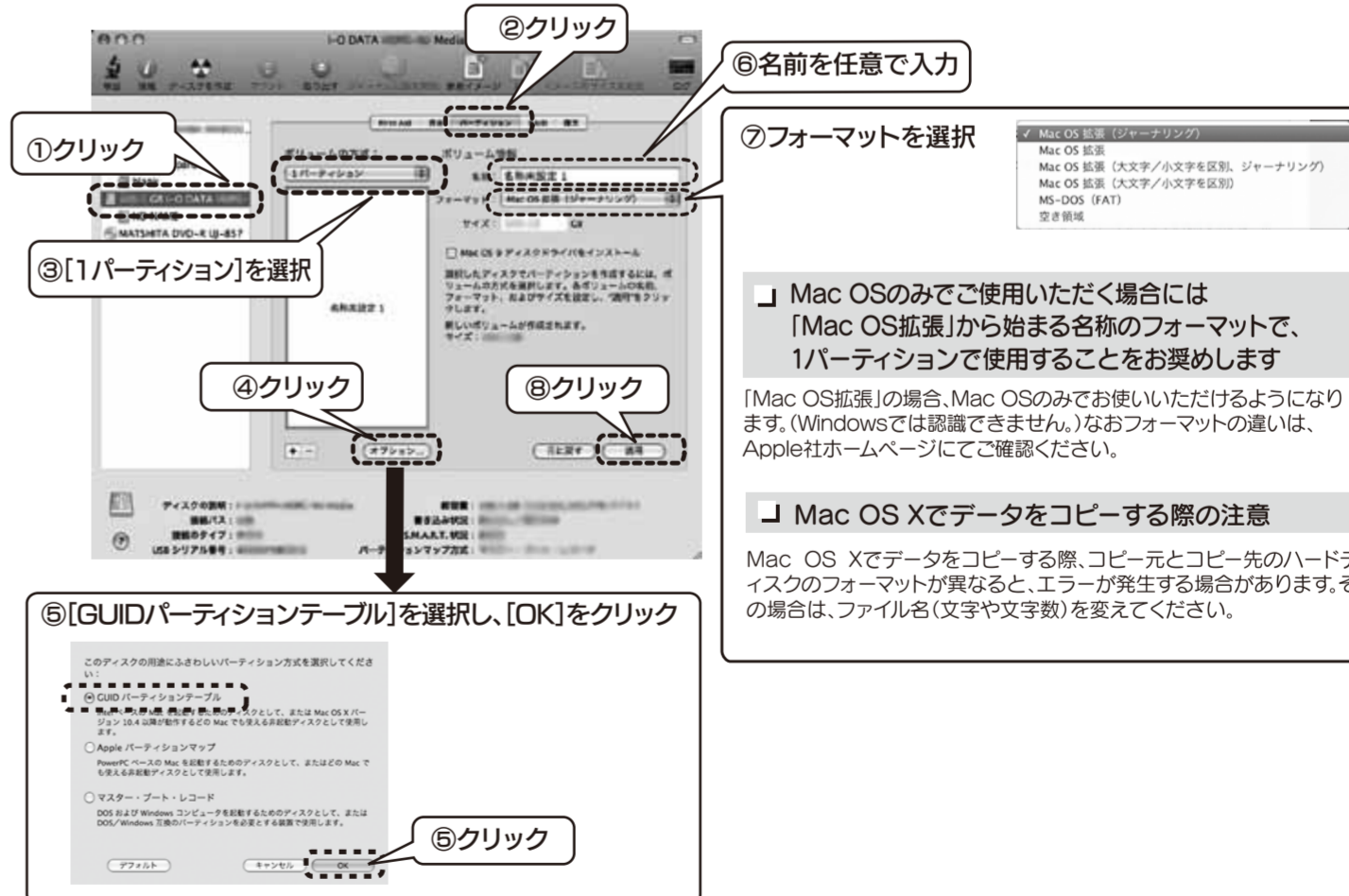
2 本製品を選択し、初期化の設定を行い、[適用]ボタンをクリックします。

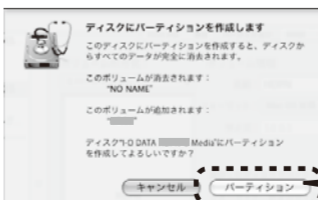
①本製品を選択します。
②[パーティション]タブをクリックします。
③[ボリュームの方式]で[1パーティション]を選択します。
④[オプション]ボタンをクリックします。
⑤[GUIDパーティションテーブル]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。
⑥[名前]は任意で入力します。
⑦[フォーマット]を選択します。
⑧[適用]ボタンをクリックします。

Mac OSのみでご使用いただく場合には「Mac OS拡張」から始まる名称のフォーマットで、1パーティションで使用することをお奨めします

「Mac OS拡張」の場合、Mac OSのみでお使いいただけるようになります。(Windowsでは認識できません。)なおフォーマットの違いは、Apple社ホームページにてご確認ください。

Mac OS Xでデータをコピーする際の注意

Mac OS Xでデータをコピーする際、コピー元とコピー先のハードディスクのフォーマットが異なると、エラーが発生する場合があります。その場合は、ファイル名(文字や文字数)を変えてください。

3 [パーティション]ボタンをクリックします。

→ 初期化が始まります。

クリック

初期化後、以下の画面が表示される場合があります

[続ける]ボタンをクリックします。
この画面は、表示されてからしばらく経つと消えてしまいます。
本製品がパソコンに認識されなくなった場合は、パソコンに接続しているUSBケーブルを一度抜き差ししてください。

4 画面左上の[ ]をクリックし、画面を閉じます。

以上でフォーマットが完了しました。本製品にデータを書き込むことが可能です。

基本操作やデータのコピー方法について詳しくは、「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

かんたんガイド　パソコンで使う

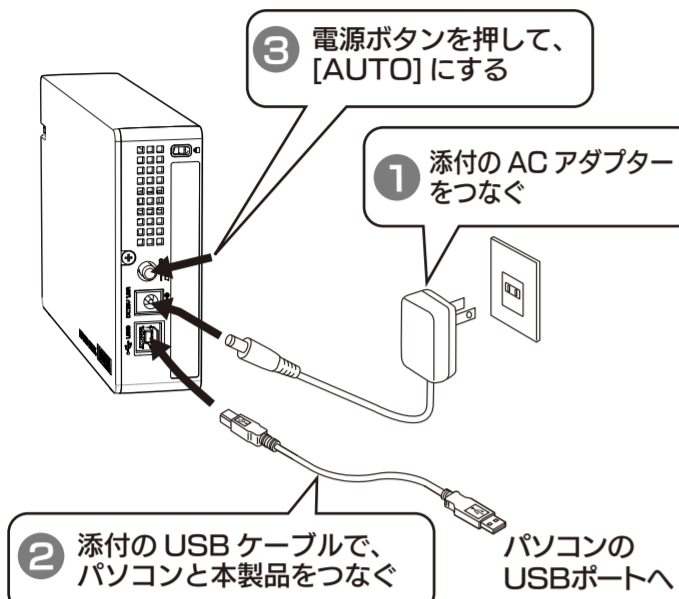
HDCA-Uシリーズ

テレビで使う場合は裏面をご覧ください。

本製品は、フォーマット済みです（1パーティション、NTFS ファイルシステム）

Windows XP の場合 → 当社提供のフォーマッタを使用してフォーマットする必要があります。
下記「フォーマットする（Windows XPの場合）」を参照してフォーマットしてください。
この場合は、OSの仕様により、1TB+2TB区切りとなります。

Windows XP 以外の場合 → そのままでお使いいただけます。
FAT32 ファイルシステムで使用する場合、またはパーティションを分けるなど再フォーマットする場合は画面で見るマニュアルをご覧ください。

つなぐ

本製品の電源ボタンは [AUTO] でままでご利用ください。パソコンの電源オン/オフに合わせて本製品の電源も連動されます。

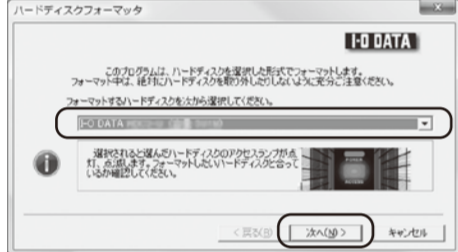
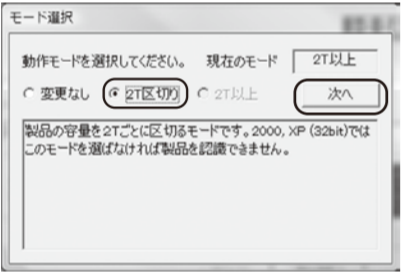
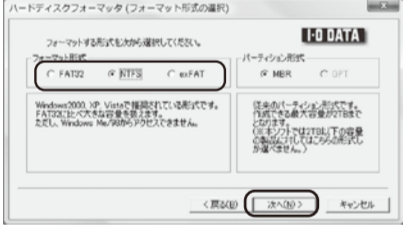
電源連動についてのご注意

- パソコンの機種によっては、電源連動しない場合があります。この場合は、電源ボタンをOFFにしてください。
- 電源ボタンがAUTOで、パソコンに接続した状態でパソコンの起動や終了時に、電源ランプが消灯していても、本製品の動作音が数回する場合があります。これは本製品の正常な動作ですのでそのままお使いください。

フォーマットする　（Windows XPの場合）

Windows XP の場合は、OS の仕様上、2TB 以上のハードディスクを認識できません。そのため本製品を認識するためには、1TB と 2TB に分割してフォーマットする必要があります。
当社提供、「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」をダウンロードして、フォーマットします。
（注意）フォーマットするとデータはすべて削除されます。必要なデータはバックアップをしてください。

ダウンロードは、以下のURLにアクセスします。 ➡ http://www.iodata.jp/support/product/hdca-u/

1. 本製品とパソコンを接続します。
2. 「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」を起動します。
3. 本製品を選択後、[次へ]をクリックします。

4. [2TB区切り]を選択後、[次へ]をクリックします。

5. フォーマット形式を選択後、[次へ]をクリックします。

6. 確認画面が表示されますので、[はい]をクリックします。
7. 注意事項を確認後、[注意事項に同意します]にチェックして、[次へ]をクリックします。
8. [実行]をクリックします。
9. 以下の画面が表示されましたら本製品の電源をOFFにしてからAUTOもしくはONにします。

10. しばらくしてからフォーマットが始まります。
11. 以下の画面が表示されましたら本製品のフォーマットは完了です。

以上で、2TB＋1TBの両方のフォーマットが完了です。
フォーマットした後、区切った片方のドライブをフォーマットしたい場合は、OS標準のフォーマット機能をご利用ください。

こんなときには ?

本製品のアイコンがない

以下の点をご確認ください。

- パソコンの電源がONの状態で、本製品の電源ボタンをいったん[OFF]にし、再度[AUTO]にしてください。（AUTO / OFF）
- USBケーブルの接続を確認してください。
- 接続するUSBポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続しなおしてください。
- [コンピューター]（[マイコンピュータ]）の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてください。
- Mac 専用フォーマットを行なった場合や、<レグザ>でお使いになった場合は、Windows 上でアイコンが表示されません。Windows でお使いになる場合は、フォーマットし直す必要があります。フォーマット方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。
  ※フォーマットを行なうと、保存されたデータは全て消去されます。

画面で見るマニュアルをご覧ください

基本操作、再フォーマット手順、Q&A等について詳しく記載しています。
次のURLのサポートライブラリにある[画面で見るマニュアル]をクリックしてご覧ください。

http://www.iodata.jp/support/product/hdca-u/

お願い

- スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- ご使用のパソコンにより、本製品の電源連動機能に対応できない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア（ワープロソフト、ゲームソフトなど）が正常に利用できない場合があります。
- 本製品接続時、他のUSB機器を使う場合に注意してください。
  - 本製品の転送速度が遅くなることがあります。
  - 本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
- FAT32ファイルシステムにてフォーマットした場合、WindowsとMac OSでデータを共有することができます。フォーマットは、添付のWindows専用ダウンロードソフト「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」で行います。詳しくは画面で見るマニュアルをご覧ください。
- <レグザ>でご使用済みの場合のご注意
  - <レグザ>で録画した番組とパソコンのデータを共存させることはできません。
  - 一度<レグザ>でお使いになった本製品をパソコンでお使いになる場合は、パソコンで初期化し直す必要があります。
  ※初期化方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。
  （初期化を行うと、保存されたデータは消去されます。）

IO APPs（アイオー・アップス） 便利・快適アプリ

本製品をより便利に快適に使えるアプリケーションソフトウェア「IO.APPs(アイオーアップス)」をご用意しております。

ソフトウェアは、「IO.APPs」からもダウンロードできます。
http://www.iodata.jp/
弊社Webサイト内で[IOAPPS]と検索
IOAPPS　検索

ソフトウェアを使用しなくても本製品は使用できます。

ソフトウェアを使用しなくても、本製品へのデータのコピーはおこなえます。ソフトウェアは用途に応じて必要な場合のみお使いください。

ソフトウェアはダウンロードしてお使いください。

各ソフトウェアのご説明やダウンロードは、以下のURLにアクセスします。
http://www.iodata.jp/support/product/hdca-u/
画面の指示に従ってソフトウェアをダウンロードし、解凍します。インストールおよび使用方法については、上記サイトの「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

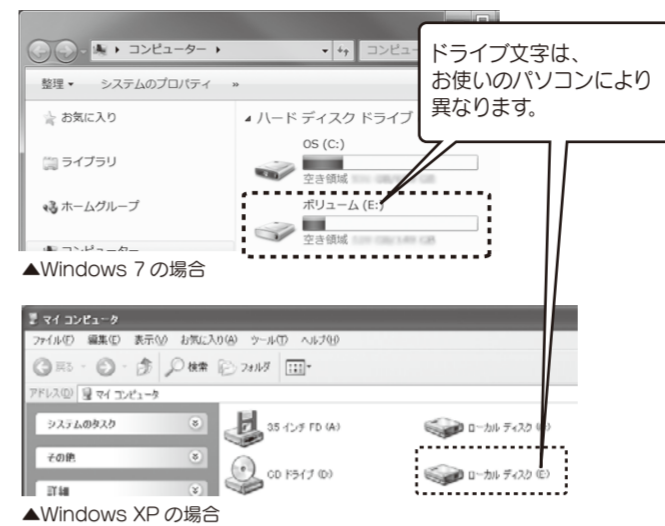
Windowsで使う

Windows XP で使用される場合は、フォーマットが必要です。購入後の初回のみ（左記参照）

接続を確認する

コンピューター（コンピュータ、マイコンピュータ）アイコンの追加を確認します。
以下のように、ハードディスクのアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。

▲Windows 7 の場合

▲Windows XP の場合

本製品のアイコンが分からない場合

いったん、右の【取り外す場合】を実行し、消えたアイコンが本製品のアイコンとなります。

本製品のアイコンが表示されない場合

【こんなときには?】の「本製品のアイコンがない」をご覧ください。

取り外す場合

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

1. 画面右下のタスクトレイのリムーバブルツールをクリックし、本製品の表示をクリックします。

（画面例:Windows 7）

リムーバブルツールはOSにより異なります。
- Windows Vista
- Windows XP :

2. メッセージを確認します。

（画面例:Windows 7）

表示はOSにより異なります
- Windows 7/XPの場合　：［×］をクリックします。
- Windows Vistaの場合：［OK］ボタンをクリックします。

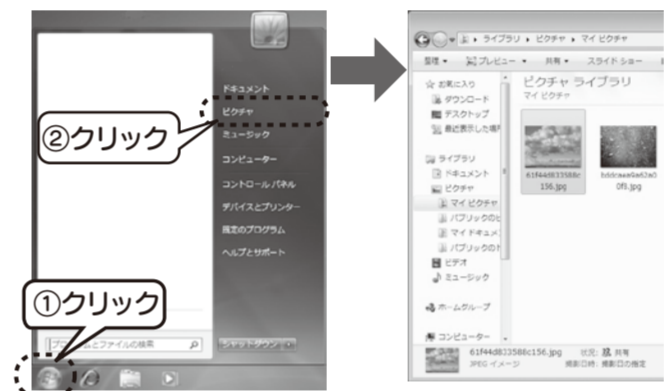
3. 本紙絵品を取り外します。

ケーブルはコネクターを持って抜きます

ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクターを持って抜いてください。

初級者向け　データをコピーしてみよう（画面例:Windows 7）

1. データの保存場所を開きます。

例1 写真データがピクチャまたはマイピクチャ（MyPictures）に保存されている場合

Windows XPの場合

スタートボタン→マイピクチャの順にクリックし、開きます。

写真データの保存場所が不明な場合

カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。
各ソフトメーカーに写真データの保管場所についてご確認ください。

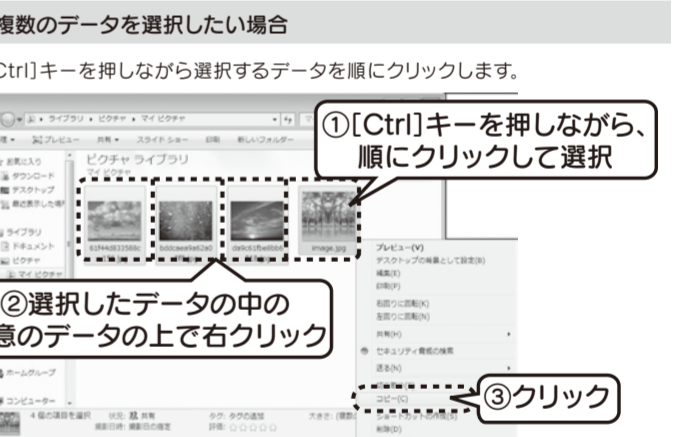
例2 コピーしたいデータがドキュメント（マイドキュメント）に保存されている場合

データの保存場所が不明な場合

ご使用のソフトメーカーにファイルの保管場所等についてご確認ください。

2. データをコピーします。
コピーするデータを選択して、右クリックし、メニューから［コピー］をクリックします。

複数のデータを選択したい場合

[Ctrl]キーを押しながら選択するデータを順にクリックします。

3. 本製品を開きます。
コンピューター（マイコンピュータ）から本製品を選択し、開きます。

本製品のアイコンが不明な場合

上記【接続を確認する】をご覧ください。

4. データを貼り付けます。
開いたウィンドウ内で右クリックし、［貼り付け］をクリックします。

ドラッグ&ドロップでコピーする場合

ピクチャ等のコピーしたいデータが保存されているフォルダ（本製品以外のドライブ）と、本製品のウィンドウを両方開き、画面上で並べます。コピーしたいデータをドラッグ&ドロップします。
※本製品内のフォルダから本製品内のフォルダへデータをコピーする場合は、ドラッグ&ドロップでコピーしないでください。その場合、左記の手順に従ってデータをコピーし、貼り付けてください。

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合（上書きコピーする場合）

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合、ウィンドウが表示され、動作を選択します。

▼Windows 7、Vistaの場合
移動して置換　⇒上書きコピーします。
移動しない　⇒データはコピーされません。
移動するが両方のファイルを保持する　⇒自動でファイル名を変更し、データをコピーします。

▼Windows XP、2000の場合
はい　⇒上書きコピーします。
いいえ ⇒データはコピーされません。